

知床国立公園利用適正化検討会議について

1. 設置目的

知床国立公園の望ましい保護と利用のあり方について平成13年度に策定された知床国立公園適正利用基本構想に基づき、知床国立公園の適切な保護と利用の推進を図るため、学識経験者、関係団体及び関係行政機関により構成する利用適正化検討会議を設置。

2. 検討事項

- (1) 利用適正化基本計画に関する事項
- (2) 利用適正化基本計画の具体化に関する事項
- (3) 利用ルールに関する事項
- (4) その他目的達成のために必要な事項

3. 構成

裏面のとおり（検討委員、地域関係団体、関係行政機関）

4. 検討経緯

平成14年 3月 「知床国立公園適正利用基本構想」策定
平成16年12月 「知床国立公園知床半島先端部地区利用適正化基本計画」策定
平成17年 9月 「知床国立公園知床半島中央部地区利用適正化基本計画」策定
平成18年 4月 「環境省からの立入自粛要請」

5. 平成18年度の検討状況

- (1) 環境省からの立入自粛要請
知床半島先端部地区の自然環境保全のための立ち入り自粛要請
(平成18年4月24日)
- (2) 利用適正化検討会議の開催経過
(先端部地区)
第1回知床半島先端部地区作業部会開催（平成18年6月22日）
・利用の心得検討優先事項の確認
(中央部地区)
第1回知床半島中央部地区作業部会開催（平成18年6月22日）
・中央部地区基本計画の具体化の検討
- (3) 次回検討会議（作業部会含む）の開催予定
第1回利用適正化検討会議開催（平成18年8月12日予定）
・現地調査（8月11日～12日）を踏まえた意見交換

知床国立公園利用適正化検討会議構成メンバー

- ・ 検討委員（五十音順、敬称略）
 - 小川 巖（エコネットワーク代表）
 - 小林 昭裕（専修大学北海道短期大学教授）
 - 新庄 久志（釧路市環境政策課湿地保全主幹）
 - 高木 晴光（NPO法人ねおす理事長）
 - 辻井 達一（財団法人北海道環境財団理事長） ※座長
 - 中川 元（斜里町立知床博物館長）
 - 中易 紘一（社団法人日本森林技術協会 北海道事務所長）

- ・ 地域関係団体
 - （斜里町側）**
 - 斜里町環境審議会自然環境部会
 - ウトロ地域自然保護と利用に関する協議会
 - ウトロ漁業協同組合
 - 知床斜里町観光協会
 - （羅臼町側）**
 - 羅臼町・知床世界遺産登録推進協議会
 - 羅臼漁業協同組合

 - 知床ガイド協議会

- ・ 関係行政機関
 - 林野庁
 - 北海道森林管理局
 - 網走南部森林管理署・根釧東部森林管理署・知床森林センター
 - 国土交通省
 - 釧路開発建設部・網走開発建設部
 - 海上保安庁
 - 知床沿岸環境対策室・網走海上保安署・羅臼海上保安署
 - 北海道
 - 環境生活部環境局参事（知床遺産）
 - 網走支庁地域振興部環境生活課・根室支庁地域振興部環境生活課
 - 釧路土木現業所・網走土木現業所
 - 斜里町
 - 羅臼町
 - 環境省
 - 釧路自然環境事務所